



『世界社会科学フォーラム』(WSSF)の2018年福岡招致・九州大学主催決定！！

『世界社会科学フォーラム』はユネスコによって設立された国際社会科学評議会(ISSC)が3年に一度開催する世界会議で、人類が直面する課題の解決を社会科学の立場から提案・行動することを目的として、社会学、法学、経済学、地理学、文化人類学等の分野の力の結集のもと学際的、超学際的な討論を展開し、未来社会を構想するものです。昨今では国際社会で最も権威と影響力のある会議の一つとされていますが、次回第4回大会(4th World Social Science Forum:WSSF2018)を、アジアや日本で初めて、九州大学が主催することになりました。

● 概要

会議名：第4回世界社会科学フォーラム(WSSF2018)

会期：2018年9月25日(火)～9月28日(金)

会場：福岡国際会議場

母体：国際社会科学評議会

主催：九州大学

共催(予定)：日本学術会議、科学技術振興機構

参加予定者：1000名(うち海外より700名)

WSSF 開催実績

2015年：第3回ダーバン(南アフリカ共和国)

2013年：第2回モントリオール(カナダ)

2009年：第1回ベルゲン(ノルウェー)

● 本大会のテーマ

テーマ：Security for the Sustainable World(持続可能な世界のための安全の保障)

サブテーマ：Sustainability(持続可能性), Human Security(人間の安全保障), Development(開発), Globalization and Diversity(グローバル化と多様性), Resilience and Inclusion(強靱さと多様性の受容), Gender Equality(男女平等)

● 福岡招致と本学主催の意義

東アジアの経済、科学技術・学術、研究のハブ的役割を担ってきた福岡・本学よりフォーラムを通じ世界へ向けて発信をすることで、国際的リーダーシップを発揮しその役割を再確認します。

九州大学の社会科学、人文科学系学部/府の活性化の貴重な機会とし、自然科学系分野のイノベーション・イニシアチブを十分に活かし、アジア各機関との強固なネットワークを構築します。

併催企画：大会基調講演者、参加者を招聘

◆市民公開講演会—福岡市と共同して地域に身近なテーマを解説&パネルディスカッション

◆学生ワークショップ—国際学会の発表、討論を主に九州大学院生が体験

WSSF2018 運営組織 (九州大学関連)：

- WSSF2018 国内組織委員会委員長
青木玲子(九州大理事・副学長)
- 九大 WSSF 実行委員会委員長
宮本一夫(九州大副学長・附属図書館長)



international social science council



【お問い合わせ】九州大学 WSSF 実行委員会事務局

電話：092-642-2257/ FAX：092-642-2330

Mail：wssf2018@jimu.kyushu-u.ac.jp

- ・ わかりやすく簡潔に、興味を引くタイトル
- ・ 12 ポイント、MS ゴシック

PRESS RELEASE (2016/00/00)

プレスリリースタイトル

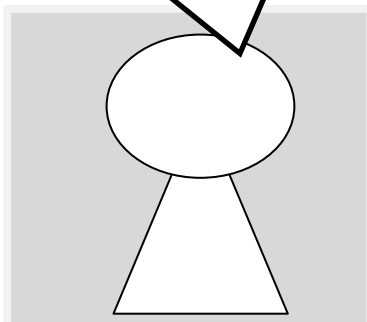
- ・ プレスリリースはA4 1枚にまとめる。
- ・ 字数はA4の半分くらいに抑える。
- ・ 写真・画像・図などで分かりやすくする。

- ・ プレスリリースは簡潔に1枚限りとする。
これ以上の詳細情報は資料を添付する。
- ・ 高校生が見ても理解できるように専門用語の使用は避け、
使用の場合は用語解説でわかりやすく説明。
- ・ 社会的効果や影響、今後の展開について日常生活の身近な事
に例えて説明する。
- ・ リリース後の訂正やお詫びは無いように。
特に数字のミスは致命的。
- ・ この研究における「初めて」である点が延べられているか
- ・ 本文以下10.5ポイント、MS ゴシック

- ・ コメントではなくてもOK
- ・ 人柄やエピソードなど
ちょっといい話などをお書き下
さい。

研究者がひとこと：

- ・ 研究者、研究グループの写真を
挿入する。
- ・ 1～3人までの写真がベスト



- ・ 研究に関連する画像や図を挿入する

(参考図)

- ・ 参考図の解説を明記する

【お問い合わせ】 大学院医学研究院 教授 九大 太郎

- ・ リリース後、すぐに、きちんと
連絡が取れる番号を表記

電話:092-012-1234 FAX:092-012-1234

Mail:tarokyu@scb.med.kyushu-u.ac.jp



PRESS RELEASE (2016/09/29)

**Kyushu University to Host World Social Science Forum (:WSSF2018),
for the first time as an Asian institution**

International Social Science Council(ISSC), an independent non-governmental organization established by UNESCO, is the primary body representing the social, economic and behavioral sciences at an international level. The ISSC regularly convenes a World Social Science Forum, so as to provide a global platform for researchers, funders, policymakers and other stakeholders to debate topics of world significance and to determine future priorities for international social science.

We now announce that Kyushu University has been selected to host the event (: WSSF), one of the most prestigious and influential meetings of the global community, to be held for the first time in Asia, needless to say in Japan, in September 2018.

● **OUTLINE**

Event: The 4th World Social Science Forum (: WSSF2018)

Date :25 Sep. (Tue) - 28 Sep. (Fri), 2018

Venue: Fukuoka International Congress Center

Host: Kyushu University / Parent Organization :ISSC

Co-host(TBD): Science Council of Japan(SCJ)/Japan Science and Technology Agency(:JST)

● **THEME・SUB-THEMES**

Theme: Security for the Sustainable World

Sub-themes: Sustainability, Human Security, Development, Globalization and Diversity,
Resilience and Inclusion, Gender Equality

Other Events to be jointly organized with①/②, with attendance of Forum keynote speakers:

① Fukuoka city → Symposium for Citizens

② Kyushu Univ. → Student Workshop

Forum Committees, Chair Persons

◆Chair of WSSF2018 Local Organizing Committee:
Reiko AOKI, Executive Vice President of Kyushu Univ.

◆Chair of Kyudai WSSF Planning Committee:
Kazuo MIYAMOTO, Vice President of Kyushu Univ.



【Contact】

Kyushu University WSSF Secretariat
Tel:092-642-2257/ Fax:092-642-2330/
Mail:wssf2018@jimu.kyushu-u.ac.jp

PRESS RELEASE (2016/00/00)

New Catalyst Set to Make Hydrogen Power Affordable

A cheap iron-nickel catalyst for the
their success with a similar iron-ni
expects this development to make hydro
even for domestic consum
This research achievement has
of the German academic ma

“The oxygen-splitting
Ogo “which is unusual
natural hydrogenase er

For more information a
[from 02.](#)

Angewandte Chemie International Edition
Fe(IV) Core Derived
DOI: 10.1002/anie.201507022R1

- 論文名はそのままではなく、新聞・WEBニュースの見出しのようにわかりやすく工夫。
- 興味を引く単語の使用を意識。
- 12 ポイント、MS ゴシック

- 論文のアブストラクトを参考に、簡単な言い回し・用語に書き換えて一般の方にもわかりやすく説明する。
- 研究内容に興味を持つ人の検索にひっかかるようなキーワードとなる単語を使用する。
- 専門用語の使用は避ける。
- リリース後の訂正やお詫びは無いように、特に数字のミスは致命的。
- 本文以下 10.5 ポイント、MS ゴシック

,” says
because

[Derived](#)

h-valent

- 論文タイトルから、ジャーナルの掲載先へリンクをはる。
- 研究者からのコメント・論文情報は、Web 上でも掲載するため必ず明記する。

- 研究に関する画像や図を挿入する

Fig. 1

Fig. 2.

- 参考図の解説を明記する

- リリース後、すぐに、きちんと連絡が取れる番号を表記

【Contact】

Taro Kyudai, Professor
Department/Faculty of
Tel : 092-802-0000 / Fax : 092-802-0000
Mail :@. kyushu-u. ac. jp